

**世界遺産「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群ガイダンス施設「海の道むなかた館」
展示更新業務委託にかかる公募型プロポーザル審査基準**

○ 審査方法

次の項目ごとに、その着眼点に基づいて、配点を限度とした評価点を付すことにより行う。

項目	着眼点	配点
① 展示更新のコンセプト	・展示更新のコンセプトは、本遺産群の価値に則したものか。 ・本業務の目的を実現できるような内容となっているか。	5
② 追加及び更新をする展示コンテンツ	・「展示更新方針及び展示更新イメージ」p. 11 に示した展示更新イメージを実現できているか。	5
③ 展示コンテンツの配置図	・展示コンテンツの配置は適切か。	5
④ 展示コンテンツのデザインイメージ	・制作する展示コンテンツのデザインは、本遺産群の価値に則したものか。 ・制作する展示コンテンツのデザインは、魅力的か。	5
⑤ 展示更新の目的の実現性	【見学ルートの明確化】 ・訪問者が混乱なく円滑に見学できるルートになっているか。 ・より効果的で充実した体験を提供し、施設本来の魅力を最大限に引き出すようなルートになっているか。	5
	【本遺産群を理解するための導入解説の強化】 ・視覚的な要素や平易な言葉を使用した解説とし、専門知識を持たない来館者にも、世界遺産や地域の歴史や文化の背景を理解できるような内容となっているか。	5
	【本遺産群の構成資産や地域の文化資源への誘導解説の強化】 ・来館者にガイダンス施設の役割や構成資産等の見どころ等を提供し、各施設等への周遊を促進するような展示があるか。	5
	【多言語対応の拡充】 ・解説文の多言語化を推進し、より幅広い層の観光客が地域の文化や歴史を深く理解できるような内容となっているか。	5
	【現代や未来に繋がる価値の解説の充実】 ・歴史的な解説に加え、その文化や歴史が現代社会においてどのような意味や価値を持つのかを具体的に示し、さらに未来に向けた問いかけを行うことで、訪問者の共感を呼び、より深い洞察と理	5
⑥ 業務に関する知識、経験、実績、業務の実施・管理体制、経費積算の妥当性	・提案者の経営状況、業務の運営管理・実施体制等の計画から、業務が確実に実施されると判断されるか。 ・提案書を作成したプランナー及びデザイナー等と業務を実施するプランナー及びデザイナー等は同一か。 ・「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群保存活用協議会事務局（福岡県）との日常的なやり取りが可能か。 ・業務スケジュールは適切か。 ・経費積算は妥当か。	5
合計		50

評価点は、次の基準によるものとする。

基準	極めて優れている	優れている	普通である	不十分	極めて不十分
評価点 (配点 5 点の場合)	5	4	3	2	1